

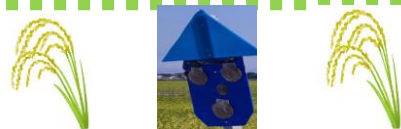


朝夕、ひんやり寒さを感じるようになりました。日中は過ごしやすく、外遊びにはもってこいの季節です。

今の季節は「食欲の秋」と言われるように、秋は食べ物が美味しい季節です。栗やカキ、ぶどうにリンゴ、様々なものが旬を迎え、収穫されます。野菜や果物ばかりでなく、サンマやイワシ、酒なども美味しくなってきます。栄養たっぷり詰まった旬の食べ物をとって、健康に過ごしましょう。

さて、今月は年長組の稲刈りとカレーライスパーティ、歯科検診、親子遠足があります。元気に参加できますように、園でも体調管理に気をつけます。今後も、何かお気づきのことがありましたら、園に連絡をお願いいたします。

お知らせ
第17回かかしロード280 お面かかし入賞
個人の部 やはた たくとさん



10月の予定

日	月	火	水	木	金	土
1 運動会	2 安全点検日 お話し会 ひまわり組個人面談	3	4 稲刈り	5 体操教室	6	7
8	9 スポーツの日	10 目の愛護デー 英会話教室	11 ちゅうりっぷ組個人面談	12	13 カレーライスパーティ	14
15	16 身体測定日 すみれ組個人面談	17 英会話教室 リトミック	18 歯科検診	19 体操教室	20 教育費納入日	21
22	23	24 英会話教室	25	26	27	28 親子遠足
29	30	31 ハロウィン				

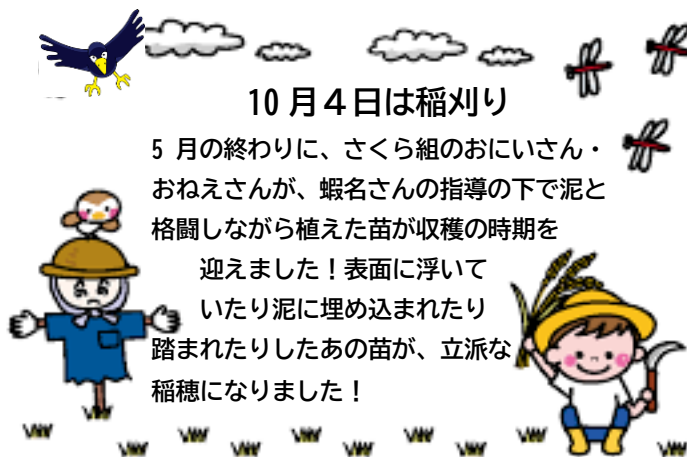
衣替え

例年通りの気温であれば9月の後半は長袖を着用することが多いですが、今年は、気温が高い日が続いたので、長袖の出番は10月に入ってからになりそうです。朝晩と日中との温度差に対応できるよう薄手のジャンパーがあるといいですね。その日その時の気温や天候に応じて、衣類の調節ができる力を養っていきたいと思います。



10月4日は稲刈り

5月の終わりに、さくら組のおにいさん・おねえさんが、蝦名さんの指導の下で泥と格闘しながら植えた苗が収穫の時期を迎えました！表面に浮いていたり泥に埋め込まれたり踏まれたりしたあの苗が、立派な稲穂になりました！



発熱の時の対応

寒気を訴える場合は温かくし、全身が暑い時は頭部やわきの下などを冷やします。高熱の時は汗をたくさんかくので、脱水症状を起こさないように水分補給をしましょう。熱のほかに発疹の有無、下痢、嘔吐などを確認しましょう



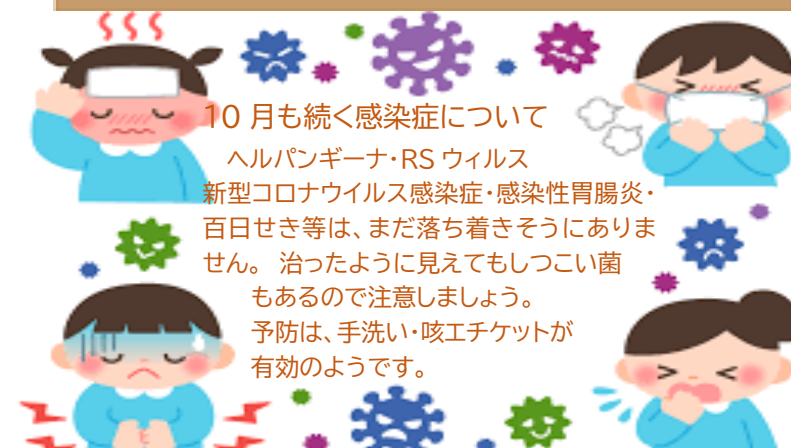
腹痛の時の対応

便秘や食べすぎ、胃腸炎かもしれないので、トイレへ行かせます。熱を測り、全身の症状を確認します。下痢や嘔吐を繰り返す、痛みが強い、などの時はすぐに受診しましょう。



10月も続く感染症について

ヘルパンギーナ・RSウイルス
新型コロナウイルス感染症・感染性胃腸炎・百日せき等は、まだ落ち着きそうにありません。治ったように見えてもつこい菌もあるので注意しましょう。予防は、手洗い・咳エチケットが有効のようです。



こどものケンカは「大きな成長のチャンス」

我が子がお友だちとケンカをしている様子を見て、どのように対応しますか？ケンカの度合いにもよりますが、おそらくほとんどの人がすぐぐめに入るはず。他の子とその親とのトラブルを避けようとするあまり、「ごめんね」「いいよ」の言葉だけを子どもに強要し、「シャンシャン、めでたしめでたし」としないことが大事だといえます。頭ごなしに否定して謝罪や譲歩を強いると、その場ではいう通りにしても子どもは納得できず、同じことを繰り返すのだそうです。お友だちと遊ぶ時は親が同伴していることが多く、子ども同士のケンカを親が目にする事は日常茶飯事。そしてケンカの時、大人はつい、泣いている子をなぐさめ、泣いていない子を攻めがちではないでしょうか。しかし専門家によると、その対応はNGなのだとか。同じ境遇でも『すぐに泣く子』『我慢強い子』『その場で泣けない子』がいるとのこと。親がすぐに自分の子を責めると、親子の信頼関係を損ねる恐れもあるのだそう。とっさに叱る前に、まずは子どもの話を聞いて、気持ちに寄り添うことを心がけましょう。その時に気を付けたいのが、ケンカ自体を怒るのではなく、ケンカの原因や内容に焦点をあてて、解決策を子ども自身に考えさせるようにすることです。そもそもケンカは、自分の主張と相手の主張が違うことが起因であり、ケンカを通して自分中心の考えから一歩進んで、ルールやマナー、コミュニケーションのとり方を学ぶよいきっかけになるからです。

目の健康は毎日の生活から

- 10月10日は目の愛護デーです。目を大切にするために...
- ・テレビやゲームを見る時間を決めましょう。
- ・絵本は正しい姿勢で明るいところで読みましょう。
- ・時々、遠くの景色を見ましょう

